

令和5年11月15日
〔 外 務 省 〕
〔 財 務 省 〕
〔 経 済 産 業 省 〕

マリ共和国における平和等を脅かす行為等に関与した者等
に対する資産凍結等の措置の対象者の削除について

我が国は、国際連合安全保障理事会決議第2374号に基づき、同理事会制裁委員会（以下「制裁委員会」という。）により指定されたマリ共和国における平和等を脅かす行為等に関与した者等に対し資産凍結等の措置を講じてきたが、今般、制裁委員会により、マリ共和国における平和等を脅かす行為等に関与した者等のリストから5個人が削除されたことに伴い、当該者に対する資産凍結等の措置を解除することとする。

1. 措置の内容

外務省告示(11月16日告示)により、資産凍結等の措置の対象から削除されるマリ共和国における平和等を脅かす行為等に関与した者等に対する外国為替及び外国貿易法に基づく支払規制及び資本取引規制を11月16日付で解除する。

2. 対象者

別添参照

連絡・問い合わせ先

外務省中東アフリカ局アフリカ部アフリカ第一課

TEL 03-5501-8000 内線 2772

財務省国際局調査課対外取引管理室

TEL 03-3581-4111 内線 6456

経済産業省貿易経済協力局貿易管理部貿易管理課

TEL 03-3501-1511 内線 3241

(別添)

○削除されるマリ共和国における平和等を脅かす行為等に関与した者等

1. アフメド・アグ・アルバシャール

AHMED AG ALBACHAR

(称号) 不明

(役職) キダル管理運営地域事務局人道委員会委員長

(生年月日) 1963 年 12 月 31 日

(出生地) マリ共和国キダル州タンエサッコ圏

(別名) インターマドゥ・アグ・アルバシャール (Intahmadou Ag Albachar)

(確定に十分でない別名) 不明

(国籍) マリ共和国

(旅券番号) 不明

(身分登録番号) 1 63 08 4 01 001 005E

(住所) マリ共和国キダル州アリウ地区

(リスト掲載日) 2019 年 7 月 10 日 (改訂日 2019 年 12 月 19 日、2020 年 1 月 14 日)

(その他の情報) アフメド・アグ・アルバシャール (AHMED AG ALBACHAR) は有名な実業家で、2018 年初頭より、キダル州特別州知事顧問を務める。アザワド統一高等評議会 (HCUA) の有力メンバー及びイフォガスのトゥアレグ族コミュニティ・メンバーとして、アフメド・アグ・アルバシャールは、アザワド運動連合 (CMA) とアンサー・ディー (Ansar Dine) (QDe.135) 間の活動調整の仲介的役割を果たす。国際連合安全保障理事会決議第 2374 号 (2017 年採択) 主文 1 から 7 の規定に従って掲載 (渡航禁止、資産凍結)。写真はインターポール (国際警察刑事機構)・国連安全保障理事会特別手配書に含まれているものを利用可能。ウェブ・リンク：
<https://www.interpol.int/en/How-we-work/Notices/View-UN-Notices-Individuals>

2. フカ・フカ・アグ・アルフセイニ

HOUKA HOUKA AG ALHOUSSEINI

(称号) カーディー (イスラム法の裁判官)

(役職) 不明

(生年月日) (a) 1962 年 1 月 1 日、(b) 1963 年 1 月 1 日、(c) 1964 年 1 月 1 日

(出生地) マリ共和国トンブクトゥ州アリウ地区

(別名) (a) モハメド・イブン・アルフセイニ (Mohamed Ibn Alhousseyini)、(b) ムハマド・イブン・アル・フセイン (Muhammad Ibn Al-Husayn)

(確定に十分でない別名) フカ・フカ (Houka Houka)

(国籍) マリ共和国

(旅券番号) 不明

(身分登録番号) 不明

(住所) 不明

(リスト掲載日) 2019 年 7 月 10 日 (改訂日 2019 年 12 月 19 日、2020 年 1 月 14 日)

(その他の情報) フカ・フカ・アグ・アルフセイニ (HOUKA HOUKA AG ALHOUSSEINI) は、2012 年 4 月、マリ北部でジハード主義カリフ制の確立後、イヤード・アグ・ガーリー (Iyad Ag Ghali) (QDi.316) により、トンブクトゥのカーディーに任命された。フカ・フカ (Houka Houka) はアフメド・アル・ファキ・アル・マフディ (Ahmad Al Faqi Al Mahdi) (2016 年 9 月以降、ハーグの国際刑事裁判所の拘置所に拘留中) 率いるイスラム警察組織ヒスバ (Hesbah) と緊密に協力していた。国際連合安全保障理事会決議第 2374 号 (2017 年採択) 主文 1 から 7 の規定に沿って掲載 (渡航禁止、資産凍結)。写真はインターポール (国際警察刑事機構)・国連安全保障理事会特別手配書に含まれているものを利用可能。ウェブ・リンク : <https://www.interpol.int/en/How-we-work/Notices/View-UN-Notices-Individuals>

3. マフリ・シディ・アマル・ビン・ダハ

MAHRI SIDI AMAR BEN DAHA

(称号) 不明

(役職) ガオ州連携運営メカニズム (MOC) 地域調整副司令官

(生年月日) 1978 年 1 月 1 日

(出生地) マリ共和国ジェボック地区

(別名) (a) ヨロ・ウルド・ダハ (Yoro Ould Daha)、(b) ヨロ・ウルド・ダヤ (Yoro Ould Daya)、(c) シディ・アマル・ウルド・ダハ (Sidi Amar Ould Daha)

(確定に十分でない別名) ヨロ (Yoro)

(国籍) マリ共和国

(旅券番号) 不明

(身分登録番号) 11262/1547

(住所) マリ共和国ガオ州ゴルフ通り 708 番 345 号

(リスト掲載日) 2019 年 7 月 10 日 (改訂日 2019 年 12 月 19 日、2020 年 1 月 14 日、2022 年 10 月 5 日)

(その他の情報) マフリ・シディ・アマル・ビン・ダハ (MAHRI SIDI AMAR BEN DAHA) は、ガオ州のアラブ系レフマール・コミュニティの指導者であり、アルジェの 2014 年 6 月 14 日のプラットフォーム連合運動と関わりのあるアザウド・プラットフォームのアザウド・アラブ運動 (MAA) の親政府派軍隊長。国際連合安全保障理事会決議第 2374 号 (2017 年採択) 主文 1 から 7 の規定に沿って掲載 (渡航禁止、資産凍結)。報道では 2020 年 2 月に死亡。写真はインターポール (国際警察刑事機構)・国際連合安全保障理

事会特別手配書に含まれているものを利用可能。ウェブ・リンク：
<https://www.interpol.int/en/How-we-work/Notices/View-UN-Notices-Individuals>

4. モハメド・ビン・アフメド・マフリ

MOHAMED BEN AHMED MAHRI

(称号) 不明

(役職) 不明

(生年月日) 1979 年 1 月 1 日

(出生地) マリ共和国タバンコール地区

(別名) (a) モハメド・ルージ (Mohammed Rougi)、(b)モハメド・ウルド・アフメド・デヤ (Mohamed Ould Ahmed Deya)、(c)モハメド・ウルド・マフリ・アフメド・ダヤ (Mohamed Ould Mahri Ahmed Daya)

(確定に十分でない別名) (a)モハメド・ルージー (Mohamed Rougie)、(b)モハメド・ルージー (Mohamed Rougy)、(c)モハメド・ルージ (Mohamed Rouji)

(国籍) マリ共和国

(旅券番号) (a)AA00272627、(b)AA0263957、(c)AA0344148、2019 年 3 月 21 日発行 (失効日：2024 年 3 月 20 日)

(身分登録番号) 不明

(住所) マリ共和国バマコ特別区

(リスト掲載日) 2019 年 7 月 10 日 (改訂日 2019 年 12 月 19 日、2020 年 1 月 14 日、2022 年 10 月 5 日)

(その他の情報) モハメド・ビン・アフメド・マフリ (MOHAMED BEN AHMED MAHRI) はガオ州のアラブ系レフマール・コミュニティ出身の実業家で、かつては西アフリカの一神教と聖戦運動 (MUJAO) (QDe. 134) と連携。国連安保理決議第 2374 号 (2017 年採択) 主文 1 から 7 の規定に従って掲載 (渡航禁止、資産凍結)。写真はインターポール (国際警察刑事機構)・国連安全保障理事会特別手配書に含まれているものを利用可能。ウェブ・リンク：<https://www.interpol.int/en/How-we-work/Notices/View-UN-Notices-Individuals>

5. モハメド・ウルド・マタリー

MOHAMED OULD MATALY

(称号) 不明

(役職) 国会議員

(生年月日) 1958 年

(出生地) 不明

(別名) 不明

(確定に十分でない別名) 不明

(国籍) マリ共和国

(旅券番号) (a)D9011156、(b)AA0260156、2018 年 8 月 3 日発行 (失効日 : 2023 年 8 月 2 日)

(身分登録番号) 不明

(住所) (a)マリ共和国ガオ州ゴルフ通り 708 番 345 号、(b)マリ共和国ガオ州アルムスタラ

(リスト掲載日) 2019 年 7 月 10 日 (改訂日 2019 年 12 月 19 日、2020 年 1 月 14 日、2022 年 10 月 5 日)

(その他の情報) モハメド・ウルド・マタリー (MOHAMED OULD MATALY) はブーレム市の元市長、ブーレム選挙区選出の現職国会議員であり、イブラヒム・ケイタ大統領が所属政党であるマリ連合 (RPM) の党员。アラブ系レフマール・コミュニティ出身で、アルジェの 2014 年 6 月 14 日のプラットフォーム連合運動と関わりのあるアザワド・プラットフォームのアザワド・アラブ運動 (MAA) の親政府派有力メンバー。国際連合安全保障理事会決議第 2374 号 (2017 年採択) 主文 1 から 7 の規定に従って掲載 (渡航禁止, 資産凍結)。写真はインターポール (国際警察刑事機構) ・国際連合安全保障理事会特別手配書に含まれているものを利用可能。ウェブ・リンク : <https://www.interpol.int/en/How-we-work/Notices/View-UN-Notices-Individuals>